

埼玉県教職員等 消費者教育セミナー 開催のご案内

募集対象

県内の全小中高校等の教員
(教科不問)及び職員、その他
消費者教育に携わる方

定員

各30名(申込順に受付)

申込方法

希望講座をE-mail・Fax・Tel
のいずれかで申込み

授業、生活指導、進路指導などで即活用できる消費者教育に役立つ最新情報の提供、授業例の実践報告、ワークショップ型学習教材の紹介などを行う実践的なセミナーを開催します。教科に関わらず役立つ消費者教育の知識・視点について理解を深めることができます。全講座無料で、1コマから受講講座を選べます。

★各講座の詳細は別添「セミナープログラム」に記載しています。内容に【WS】とある講座にはワークショップがあります。

開催日時	テーマ	内 容	講 師
7月23日(月) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:15~16:45	ネット・スマホ	①【WS】“ネット社会の歩き方”情報モラルセミナー ～ここから始める情報モラル指導法～	千葉大学教育学部 特命教授 附属中学校 副校長 三宅 健次
		②【WS】 ネットを通じた出会い・犯罪のトラブルを防ぐために ～実例をもとに対策を考えるワークショップ～	NPO情報セキュリティフォーラム 理事・事務局長 植田 威
		③【WS】 子供のネット利用の実態と安心のために伝えたい備え ～安全にスマホを利用するために～	LINE株式会社 浅子 秀樹
7月27日(金) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:15~16:45	奨学金 持続可能な社会環境	①“進路指導”“奨学金担当”の先生必見!なるほど、奨学金 ～先生方の持つ疑問点にお答えします～ ※疑問点等を事前質問の際にお教えください。	奨学金なるほど相談所 代表 奨学金アドバイザー 久米 忠史
		②【WS】 身近なモノと世界のつながりから考える持続可能な社会 ～“本当に地球にやさしい生活”を考えるワークショップ～	認定NPO法人開発教育協会(DEAR) 事務局長 中村 絵乃
		③【DVD教材体験】「スマホの真実」から「世界の真実」へ ～スマホの裏に潜む紛争鉱物や児童労働の実態～	NPO法人アジア太平洋資料センター (PARC) 事務局長 田中 滋
8月1日(水) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:15~16:45	契約トラブルと法教育	①“成年年齢引き下げ”に備えて学ぶ法律・契約 ～“18歳は大人”がもたらす変化とは～	埼玉弁護士会 弁護士 猪原 英和
		②【WS】 実践! 消費者トラブル対処法! ～学校で即活用できるワークショップ～	第二東京弁護士会 弁護士 田中 晴雄 金田 万作
		③若者を狙ったスマホ(SNS)に潜む悪質商法の最新情報 ～子供達に伝えたい「知」は「力」なり!～	埼玉県金融広報アドバイザー 鎌田 伊津子
8月9日(木) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:15~16:45	エシカル・食・環境	①【WS】 “コンビニ”から探る身近に潜む食の問題ワークショップ ～健康と環境の視点から主体的な食選択を考えるために～	NPO法人コミュニティスクール・ まちデザイン 理事長 近藤 恵津子
		②生徒へ伝えたい“食のメディアリテラシー” ～メディアに振り回されない適切な食選択を実践するために～	ヘルスサポート研究会カナン 代表 新出 真理
		③【WS】 “世界がもし100人の村だったら”から考える平等な世界 ～フェアトレードの可能性～ *開発教育協会(DEAR)発行の教材を使用。詳細: http://www.dear.or.jp/ を参照。	NPO法人HALOHALO 理事長 成瀬 悠
8月10日(金) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00 ③15:15~16:45	金融経済	①多重債務に陥らないために ～“見えないお金”との付き合い方～	一般社団法人 NTSセーフティー家計総合研究所 有田 宏美
		②【実践報告】 “人生すごろく”で学ぶ生活設計と社会保障制度 ～生徒の主体性に焦点を当てた授業実践～	千葉県立流山おおたかの森高等学校 教諭 仲田 郁子
		③【WS】 授業で使える金融・経済教育プログラム体験ワークショップ ～お金を“実感”! 生活設計・マネープランゲーム～	一般社団法人全国銀行協会 上前 光宏

会場

大宮ソニックシティ 604会議室 (さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮駅から徒歩3分)

平成30年度 埼玉県教職員等消費者教育セミナー

平成29年度セミナー参加者の主な感想

- アクティブラーニング形式で授業プログラムの資料が役立ちそうだと思います。(金融経済)
- 生徒がトラブルに巻き込まれていることが分かったら、消費生活センターへの相談を勧めていきたいと思います。私自身なじみがなかったので、聞いて良かったです。(悪質商法)
- ロールプレイやシナリオ等を利用して授業に動きを出せそうです。(法教育)
- 授業をするにあたり、自分自身の知識もアップデートしないといけないと思います。そういう意味でも、本当にためになる講座でした。(法教育)
- SNSで発言することへの重み、炎上の恐ろしさ、炎上した時の対処法など、生徒が意識していない部分があると思うので、伝えていきたいです。(ネット・スマホ)
- 生徒と同じくらい年齢の子供が働いている状況を知り、子供たちがエシカルな消費者になれるような授業をしていきたいと思いました。(エシカル・食・環境)
- 食に対して興味・関心を持たせるためのヒントがたくさんあり、とても参考になりました。(食・環境)



昨年度セミナーの様子

平成30年度 埼玉県教職員等消費者教育セミナー 申込書

埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当宛

Fax : 048-261-0962

E-mail : m4308776@pref.saitama.lg.jp

平成 年 月 日

氏名	ふりがな			
職業	該当するものに○をご記入下さい。			
	・教職員 (学校名 : _____ 担当教科 : _____))	
	・その他 (_____))	
連絡先	T E L			
	E-mail			
希望講座 (希望講座に○) ※受講を希望される講座全てに○を付けてください。	7月23日(月)	①	②	③
	7月27日(金)			
	8月1日(水)			
	8月9日(木)			
	8月10日(金)			
その他	《講座に関する要望や講師への質問など自由記述》			

※御希望に添えない場合もございます。

《お申込み・お問い合わせ先：受付開始 平成 30.5.21 (月)～》

埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当

E-mail : m4308776@pref.saitama.lg.jp

Tel : 048 - 261 - 0995

Fax : 048 - 261 - 0962

こちらからも各講座の詳細を確認できます。また上記「申込書」の電子ファイルをダウンロードできます。

